

平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》

事業の概要	事務事業名	高齢者虐待防止事業						担当部	健康福祉部			
	会計区分	一般会計			事業類型	法定受託系		担当課	長寿介護課			
	事業期間	平成12年度以前			～	平成30年度以降			担当係	長寿福祉係		
	総合計画 分野別計 画	主目的	3 保健福祉		13 高齢者福祉		2 高齢者の地域での生活を支援する					
		副目的										
	予算区分	款	3	項	2	目	1	大	3	中	9	
	根拠法令・個別計画	高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律										
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営				地域住民組織				一部又は全部委託		
				指定管理・外郭団体		名称:						
				NPO・その他		名称:						
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	高齢者虐待の防止、高齢者虐待を受けた高齢者に対する迅速かつ適切な保護及び養護者に対する適切な支援を行い、高齢者の在宅生活の継続を図る。											
内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者虐待緊急短期入所 虐待を受けている高齢者を一時的に保護する。 ・高齢者虐待ネットワーク 連絡会議 1回 委員による連絡会議及び担当者会議を開催し、虐待を受けた高齢者等に対して適切な支援を行うため、関係機関等との連絡会議を定期的に行う。通報受付事務、地域包括支援センターとの連携、会議に関する事務等がある。 ・認知症サポーター養成講座 54回 認知症サポーターを養成し認知症の方や家族を支援する。年数回の講座を開催する。 											
受益者負担	有	内容	高齢者虐待緊急短期入所は、費用に対し約1割の負担あり。									

			単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額
	コスト	直接経費		千円	415	436
正職員		従事者数	人	0.20	0.20	0.20
		人件費	千円	1,073	1,073	1,073
その他職員		従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
費用合計		千円	1,488	1,509	1,568	
対前年比		%		101.4		
財源	一般財源		千円	1,485	1,463	1,556
	国・県支出金		千円		0	0
	その他財源		千円	3	46	12

業 績	活動指標	活動指標名		単位	H21	H22	H23	
		認知症サポーター養成講座	回	目標	5	55	57	
				実績	53	54		
		高齢者虐待ネットワーク担当者会議	回	目標	10	10	12	
				実績	7	12		
				目標				
	実績							
	績	成果指標	成果指標名		単位	H21	H22	H23
			認知症サポーター	人	目標	570	—	—
					実績	1,945	3,616	
				目標				
				実績				

事業の自己評価（一次評価）	事業目的の達成状況	高齢者虐待の防止、高齢者虐待を受けた高齢者に対する迅速かつ適切な保護及び養護者に対する適切な支援を行い、高齢者の在宅生活の継続を図ることができた。				
	事業を廃止・休止したときの影響	今後増加すると見込まれる高齢者虐待を受けた高齢者等に対する迅速かつ適切な支援がなされない恐れが生じる。				
	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	今後の高齢社会において、住み慣れた地域社会の中で引き続き生活することを支援する必要があるため。				
	今後の事業の方向性（今後の取組み・改善計画等）	今後は、認知症高齢者の増加が予想されるので、認知症に対する理解の不足から生じる虐待を防止するため、認知症に対する知識の普及を図る。				

二次評価	判定	A	市が実施(現状維持又は充実)			
	判定理由	一次評価のとおり				